

劇場版 ソードアート・オンライン –オーディナル・スケール–
(2017)

SWORD ART ONLINE

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF ファンタジー アドベンチャー
製作国 日本
色彩 Color
時間 119分
初公開日 2017/02/18
公開情報 アニプレックス
映倫 G

【キャッチコピー】

これはゲーム、
そう思っていた――

【解説】

川原礫による大ヒット小説を原作とした人気TVアニメシリーズの劇場版。原作者書き下ろしの完全新作ストーリーとなっており、AR（拡張現実）機能を用いたMMORPG“オーディナル・スケール”に挑戦する主人公キリトらの新たな戦いを描く。TVシリーズに引き続き、アニメーション制作をA-1 Pictures、監督を伊藤智彦が手がける。

2026年。4年前に開発されたフルダイブ専用デバイス“ナーヴギア”をきっかけに、VR（仮想現実）世界を用いたゲームは今も躍進を続けていた。しかし、その人気を脅かす次世代ウェアラブル・マルチデバイス“オーグマー”が新たに発売される。フルダイブ機能を排除し、AR（拡張現実）機能を最大限に広げたそのマシンは、覚醒状態の人間に視覚、聴覚、触覚情報を送り込むことが可能であり、その安全性と利便性から人気は急上昇。とりわけ、オーグマー専用ARMMO RPGとして発売された“オーディナル・スケール”は世界を席卷し、ブームを大きく牽引していた。そんな大人気ゲームに、かつて“SAO”をクリアに導いた“黒の剣士”ことキリトも挑戦するのだが…。

【クレジット】

監督	伊藤智彦
絵コンテ	伊藤智彦 鹿間貴裕
チーフプロデューサー	岩上敦宏 大澤信博
プロジェクト統括	ジェンコ
制作統括	落越友則 清水博之
企画	今野敏博 鈴木一智 大下聡 真木太郎
プロデューサー	柏田真一郎 三木一馬 二見鷹介

	神部宗之	
アニメーションプロデューサー	加藤淳 金子敦史	
制作	A-1 Pictures	
原作	川原礫	(電撃文庫刊)
原作イラスト	abec	
脚本	川原礫 伊藤智彦	
脚本協力	村上泉	(Aniplex script room)
キャラクターデザイン原案	abec	
キャラクターデザイン	足立慎吾	
総作画監督	足立慎吾	
サブキャラクターデザイン	鈴木豪	
エフェクト作画監督	柳隆太	
作画監督	前田達之 西口智也 鈴木豪 小松原聖 奥田陽介 中村直人 須藤智子 伊藤公規 滝山真哲 小林直樹	
CG監督	雲藤隆太	
アクション作画監督	金世俊 鳥居貴史 柳隆太 中山竜 酒井智史 谷津承太 清水厚貴 坂詰嵩仁 榎戸駿 小林直樹	
プロップデザイン	西口智也	
撮影監督	脇顯太郎	
モンスターデザイン	柳隆太	
美術監督	長島孝幸	
美術設定	塩澤良憲	
美術監修	竹田悠介	Yusuke Takeda
色彩設計	橋本賢	
編集	西山茂	
音響監督	岩浪美和	

音響効果	小山恭正		
録音調整	山口貴之		
音楽	梶浦由記		
音楽プロデューサー	森康哲		(スペースクラフトプロデュース)
音楽制作	アニプレックス		
助監督	森大貴		
コンセプトアート	堀壮太郎		(CyDesignation)
UIデザイン	ワツジサトシ		
声の出演	松岡禎丞		キリト／桐ヶ谷和人
	戸松遥		アスナ／結城明日奈
	伊藤かな恵		ユイ
	竹達彩奈		リーファ／桐ヶ谷直葉
	日高里菜		シリカ／綾野珪子
	高垣彩陽		リズベット／篠崎里香
	沢城みゆき	Miyuki Sawashiro	シノン／朝田詩乃
	平田広明		クライン
	安元洋貴		エギル
	井澤詩織		ピナ
	木内秀信		倉橋
	矢作紗友里		サクヤ
	斎藤千和		アリシャ・ルー
	三宅健太		ユージーン
	村瀬歩		レコン
	嶋村侑		シウネー
	鶴岡聡		ダイン
	松田健一郎		ベヒモス
	森川智之		菊岡誠二郎
	山寺宏一		茅場晶彦
	神田沙也加		ユナ／重村悠那
	井上芳雄		エイジ／後沢鋭二
	鹿賀丈史		重村徹大